

木名瀬しよじ県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855

千葉市中央区市場町2番13号

電話 043(227)7411



道路問題などについて質問する木名瀬捷司県議(右)

2月県議会一般質問

野田市特集

県道結城野田線

交通ネットワークの 交差点改良へ

国道16号中里交差点―木間ヶ瀬南交差点

ふるさと野田市の発展のため、積極的な活動を繰り広げている木名瀬捷司(きなせ・しよじ)県議は2月定例県議会で一般質問に立ち、野田市の道路問題や高齢者の介護問題などを知事や県の担当者に質問しました。また、コウノトリを飼育放鳥しようという野田市の取り組みを取り上げ、ユニークな自然保護の試みに県の支援を要望しました。木名瀬県議の質疑と知事、県担当者の答弁を特集します。

木名瀬議員 野田市内の道路の整備についてうかがう。まず、県道結城野田線だが、野田市中里地先の国道16号中里交差点から木間ヶ瀬南交差点までの4車線化の整備が鋭意進められ、既に木間ヶ瀬南交差点が改良されて交差点付近の渋滞が緩和された。

しかし、野田市中里地先の国道16号側中里交差点については、残る用地の取得が進められているところだが、いまだ4車線化されていないために、依然として渋滞が続いている。

中里地先における権現参道入り口バス停付近の2カ所の交差点は、国道16号へ通り抜ける右折車が多いため朝夕の渋滞を引き起こしており、住民からも早期の解決を望む声が出ている。

要望

- 県道境杉戸線野田市関宿台町地先のバイパス整備。
- 県道我孫子関宿線野田市船形地先について、早期の事業着手。
- 県道結城野田線野田市中里地先については、来年度も右折レーン設置工事が実施される予定とのことだが、1日も早い整備を。
- 県道我孫子関宿線野田市木間ヶ瀬地先整備のスピードアップを。
- 県道結城野田線野田市関宿台町地先についても早期の整備に向けて努力を。

県道我孫子関宿線 木間ヶ瀬小前道路 歩道拡幅を急げ

木名瀬議員 県道我孫子関宿線は現在、木間ヶ瀬小学校から南側の2キロメートル区間の拡幅整備が進められおり、県当局の迅速な対応に感謝する。

現在はまだ未整備区間の用地

取得に尽力されているが、特に木間ヶ瀬小学校前は歩道も狭く、見通しも悪いところから、子どもたちの安全確保のためにも早期の拡幅整備が望まれる。

そこで、県道我孫子関宿線野田市木間ヶ瀬地先の整備状況はどう

東武野田線の連続立体交差

来年度、仮線工事に着手

木名瀬議員 進められている東武野田線連続立体交差事業の進捗と今後の見通しはどうか。

知事 県では、野田市における市街地の一体化や交通の円滑化を図るため、東武野田線の「清水公園駅」から「梅郷駅」までの間2.9キロメートルについて、連続立体交差事業を行っているところです。

これまでに、仮線設置のための用地の確保を進め、今年度末には7

木名瀬捷司県議プロフィール

経歴

- 昭和17年 1月 野田市生まれ
- 平成 6年 5月 野田市議選に初当選
連続2期当選
- 平成15年 4月 県議選に初当選
現在3期目
- 平成18年 7月 総合企画水道常任委員会委員長
- 平成20年 7月 商工労働企業常任委員会委員長
- 平成23年12月 予算委員会副委員長

現職

- 県議会 健康福祉常任委員会委員
- 野田リトルシニア野球協会会長

県政や野田市の
ご相談、ご意見は
お気軽に

木名瀬捷司 県議事務所

〒278-0042

野田市吉春836

TEL.04(7124)1592

介護保険「要介護度の維持、軽減も重要」

県内の要介護・要支援者 20万1722人 平成24年9月現在



議場の自席で再質問をする木名瀬議員

が6万6723人、重度にあたる要介護4及び5が4万9187人となっています。

健康福祉部長 介護サービス事業所が段差等を設けることについて、県はどう考えるのか。

健康福祉部長 特別養護老人ホームや介護付有料老人ホームの入所施設等については、国の基準において、階段の傾斜を緩やかにすることや段差のない構造とすることが定められております。

スを受けるだけではなく、リハビリ訓練を通して、要介護度の維持や軽減が図られることも非常に重要なポイントになってくるのではないかと。

健康福祉部長 県内の要介護・要支援者数は、平成24年9月末現在で20万1722人です。

その内訳は、軽度にあたる要支援1と2及び要介護1が8万5812人、中度にあたる要介護2及び3

一方、通所介護事業所等には基準がないことから、意図的に段差や階段等を設

け、自力で歩くことにより、要介護度の軽減や重度化防止の効果が認められる例があることは承知しています。

木名瀬議員 要介護度軽減による介護報酬の減収について、事業所のモチベーションを高める必要があると思うがどうか。

健康福祉部長 県として

は、事業所のモチベーションを高めるために、要介護度の軽減の効果が認められる通所介護事業所等に対して、介護報酬上の評価を行うことは、利用者の要介護度の軽減につながるものと認識しています。

介護報酬について、現在、要支援1と2の者の軽減については加算制度がありませんが、要介護1から5の者の軽減については加算の対象になっておりません。

め、一般財団法人千葉県環境財団に「ちば環境再生基金」を設置して、地域における環境保全活動の支援を行っているところです。

「コウノトリ」舞う野田市へ

県は事業費の支援を

木名瀬議員 私の地元野田市では、宅地開発が予定されている江川地区で自然と共生する地域づくりを進め、自然再生のシンボルとして、かつて関東地域を舞っていたコウノトリの飼育を開始した。

観光事業による経済効果も見込まれるが、事業費の確保に苦心している。

健康福祉部長 県として

市のコウノトリ事業のような取り組みに対する支援について、県はどう考えているのか。

環境生活部長 県では、自然環境の保全・再生を県民総ぐるみで推進するた

環境に優しい農業推進

木名瀬議員 「環境にやさしい農業」を推進するため、今後どのような支援を行っているのか。

農林水産部長 「環境にやさしい農業」は、自然環境への負荷を軽減し、持続可能な農業を実現するとともに、生物多様性の保全にも寄与することから、その推進を図ることは重要と認識しています。

木名瀬議員 米など農産物のブランド化に対する県の支援策はどうか。

知事 県では、生産者団体や農協・市町村などが取り組む、地域特性を生かした農産物のブランド化に向けた市場調査や、商品開発に必要な機材の購入などについて、ソフト・ハードの両面から支援しています。

木名瀬議員 「環境にやさしい農業」は、自然環境への負荷を軽減し、持続可能な農業を実現するとともに、生物多様性の保全にも寄与することから、その推進を図ることは重要と認識しています。

木名瀬議員 コウノトリをシンボルとした野田市のような地域の生物多様性の保全・回復の取り組みについて、県の更なる支援を要望する。

信号機の設置 要望992カ所

木名瀬議員 平成24年末における県内の信号機設置要望数及び平成24年度の信号機設置数はどうか。また、平成24年度の野田市内における信号機設置数はどうか。

警察本部長 平成24年末における市町村や県民から寄せられた信号機設置要望は、992カ所であり、平成24年度は80基の設置を予定しております。野田市にありましては、平成24

度設置予定であった1基を、野田市親野井地先において設置したところであります。

信号機設置は、県民の皆様の切実な願いであることを認識し、関係方面のご理解を得ながら、1基でも多くの信号機を設置できるように努力してまいりたいと考えております。

また、既に要望している他の箇所についても、引き続き、設置に向けてご努力いただきたい。

木名瀬議員 コウノトリをシンボルとした野田市のような地域の生物多様性の保全・回復の取り組みについて、県の更なる支援を要望する。

木名瀬議員 県内

木名瀬議員 県内